

ヨコハマSDGs文化祭 2022

「SDGs」でつながるヨコハマ

<https://www.yokohama-sdgs.net>

同時開催 「おさんぽサウンドステーション」 (横浜音祭り)

主 催：ヨコハマSDGs文化祭実行委員会 公共空間創造横浜市民プロジェクト
後 援：横浜市温暖化対策統括本部 ヨコハマSDGsデザインセンター

実施概要

ヨコハマSDG s 文化祭 2022

タイトル：ヨコハマSDG s 文化祭 2022

開催日時：2022年 10月29日 (土) 10:00~18:00

開催場所：みらいチューブ (みなとみらい線 みなとみらい駅構内)

開催目的：SDGsを「自分ごと」にして日常生活で実践していこう
横浜で「SDG s」に取り組んでいる企業や団体をつなげていこう

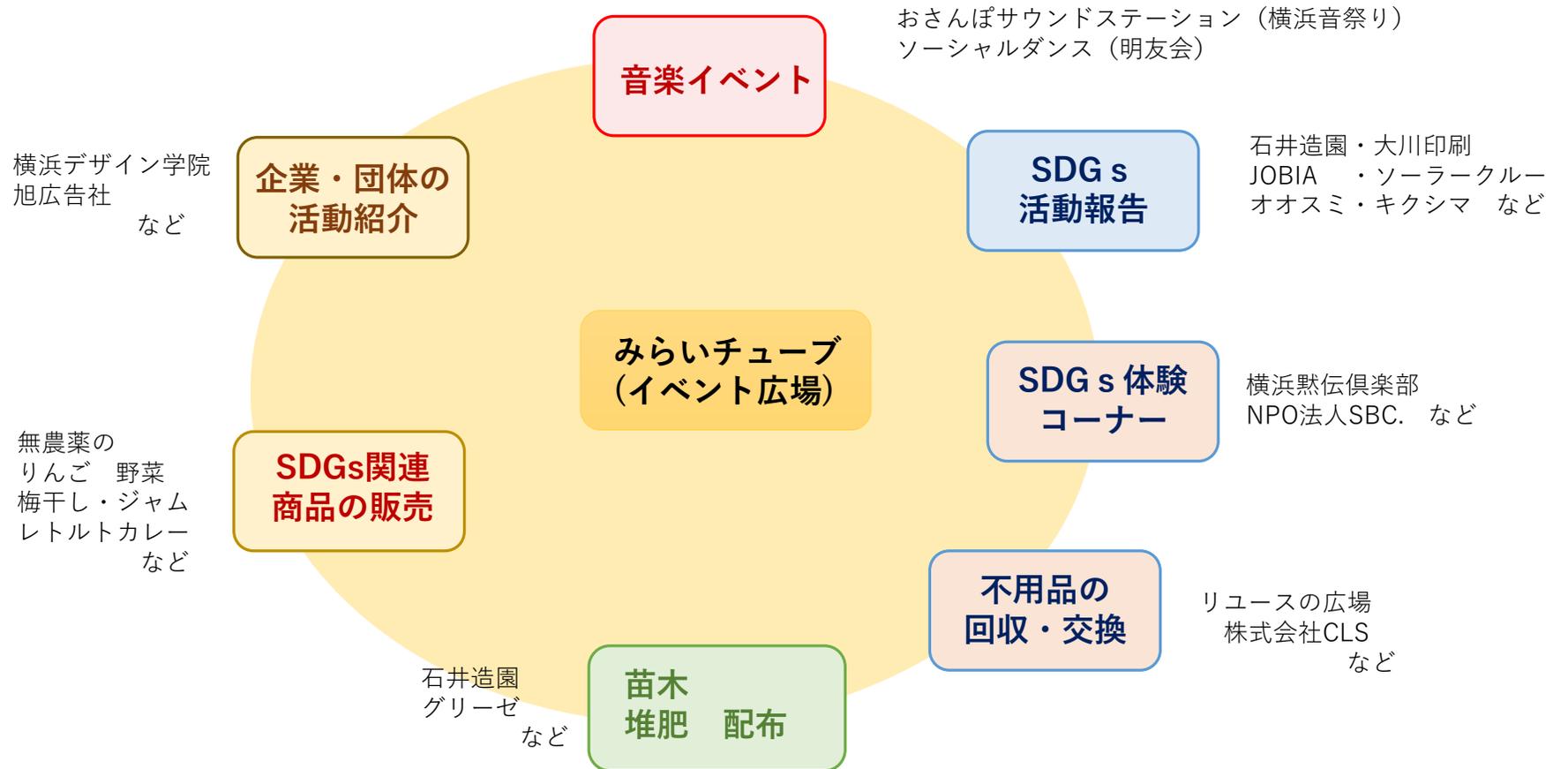
対 象：地域住民、みなとみらい駅利用者

開催内容：SDG s 活動報告 (ステージコーナー)
企業・団体の活動紹介・物品販売 (出展コーナー)
「おさんぽサウンドステーション」 (ステージコーナー)

出展企業・団体 23 協賛企業・団体 13 運営協力団体 10

開催内容

ヨコハマSDGs文化祭 2022



「おさんぽサウンドステーション」 共催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

- 子どもから大人までを対象にSDGsを学ぶフィールドワークを実施し、訪れた現場で録音した環境音をビートメーカーに作曲してもらう。作曲した音楽を文化祭当日にプロのバンドに演奏してもらう。

- ◇鉄道（みなとみらい線）

- ◇工場（神奈川ウッドエネルギーセンター 8月30日 横浜環境保全 9月9日 ワークショップ実施）

- ◇スポーツ（ベイスターズ観戦 8月26・27・28日）

- 不用品をリサイクルして楽器を制作するワークショップを開催し、制作した楽器を用いてプロの演奏家と一緒に演奏を楽しむプログラム。（認定NPO法人あっちこっちのメンバー）

- ◇楽器制作ワークショップ（10月16日 関内泰生ポーチで開催）



ウクレレ



トフム



マラカス

ワークショップの開催

ヨコハマSDGs文化祭 2022

- 8月30日・9月9日 廃棄物処理工場を訪問
工場見学・環境音採取・業務説明・質疑応答 など



- 9月16日 不用品楽器を作って演奏しよう！ 開催
プロの演奏家と一緒に身近にある不用品で「楽器を」作って演奏するワークショップ



ポスター・チラシ

ヨコハマSDGs文化祭 2022

みなとみらいでSDGsを知って楽しむ文化祭

美味しい! SDGsマーケット
製法にこだわったお野菜や食品、雑貨等の販売

嬉しい! プレゼント
苗木・たい肥を先着300名様に無料配布します

楽しい! パズル・ゲーム
音楽LIVE
みんなで盛り上がりよう

今年も開催 **ヨコハマ SDGs 文化祭** イベント広場みらいチューブ

みなとみらい駅 **2022 10/29 (土)** 10:00~18:00

同時開催 **おさんぼ サウンドステーション LIVE&DANCE**
環境音を使って作曲・演奏
mamma-xoai ME-JEISS
不用品で楽器を作って演奏
おさんぼが主役
ベアダンスサークル
明友会

入場無料!
オトナも子どもと一緒に楽しもう!

トークイベントや展示
SDGsに取り組む企業・団体の皆さんの活動をわかりやすく発表!

出展・協賛企業団体については裏面をご覧ください
詳細はこちら <https://yokohama-sdgs.net/>

みなとみらい線の各駅に掲示

ヨコハマ SDGs 文化祭 2022

2022 10/29 (土) 10:00~18:00

SDGsでつながるヨコハマ
SDGsを身近に感じ、日常生活で実践していこう!

SDGs トークイベント
後援で活躍する企業・団体の活動からSDGsを日常生活で実践することを学んでみよう!

出展ブース
SDGs実践のヒントや、SDGsに取り組む企業・団体の紹介、SDGsに関する商品やサービス、SDGsに関する書籍や資料の展示などを行います。

おさんぼサウンドステーション・横浜音楽祭2022
不用品で楽器を作って演奏しよう!

LIVE&DANCE
環境音を使って作曲・演奏

詳細はこちら <https://yokohama-sdgs.net/>

出展・協賛企業の紹介

出展企業・協賛企業の紹介

出展企業

- 株式会社 日本経済新聞社
- 株式会社 読売新聞社
- 株式会社 朝日新聞社
- 株式会社 毎日新聞社
- 株式会社 産経新聞社
- 株式会社 読売テレビ
- 株式会社 朝日放送
- 株式会社 毎日放送
- 株式会社 産経放送
- 株式会社 読売新聞グループ本社
- 株式会社 朝日新聞グループ本社
- 株式会社 毎日新聞グループ本社
- 株式会社 産経新聞グループ本社
- 株式会社 読売新聞グループ本社
- 株式会社 朝日新聞グループ本社
- 株式会社 毎日新聞グループ本社
- 株式会社 産経新聞グループ本社

協賛企業

- 株式会社 日本経済新聞社
- 株式会社 読売新聞社
- 株式会社 朝日新聞社
- 株式会社 毎日新聞社
- 株式会社 産経新聞社
- 株式会社 読売テレビ
- 株式会社 朝日放送
- 株式会社 毎日放送
- 株式会社 産経放送
- 株式会社 読売新聞グループ本社
- 株式会社 朝日新聞グループ本社
- 株式会社 毎日新聞グループ本社
- 株式会社 産経新聞グループ本社
- 株式会社 読売新聞グループ本社
- 株式会社 朝日新聞グループ本社
- 株式会社 毎日新聞グループ本社
- 株式会社 産経新聞グループ本社

特別協賛企業

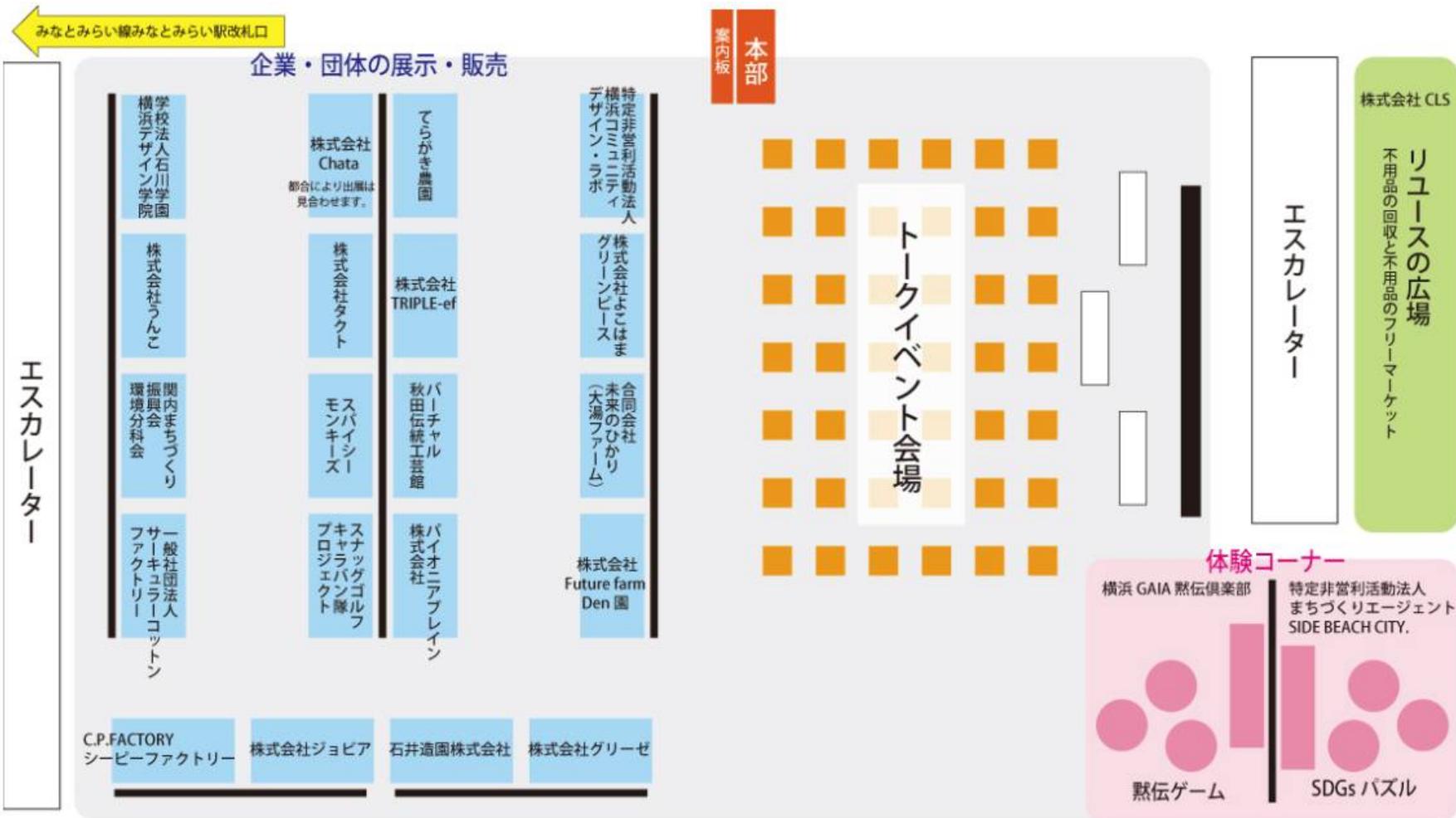
- 株式会社 日本経済新聞社
- 株式会社 読売新聞社
- 株式会社 朝日新聞社
- 株式会社 毎日新聞社
- 株式会社 産経新聞社
- 株式会社 読売テレビ
- 株式会社 朝日放送
- 株式会社 毎日放送
- 株式会社 産経放送
- 株式会社 読売新聞グループ本社
- 株式会社 朝日新聞グループ本社
- 株式会社 毎日新聞グループ本社
- 株式会社 産経新聞グループ本社
- 株式会社 読売新聞グループ本社
- 株式会社 朝日新聞グループ本社
- 株式会社 毎日新聞グループ本社
- 株式会社 産経新聞グループ本社



書道家 栗津紅花氏によるタイトル

会場簡略図

ヨコハマSDGs文化祭 2022



開催報告（その1）

ヨコハマSDGs文化祭 2022

【トータル来場者数】

約1,000名

【出展・参加団体】 32企業・団体



【出展ブース】 23企業・団体



【トークイベント】 11企業・団体



【音楽ライブ】 4団体



開催報告（その2）

ヨコハマSDGs文化祭 2022

【トークイベント】

10:00～ SDGs トークセッション



石井造園株式会社 石井直樹さん
株式会社大川印刷 大川哲郎さん
株式会社ジョビア 吉備カヨさん
株式会社solar crew 河原勇輝さん

企業活動を通じて社会的課題を解決している各社の活動報告から
雇用・経済問題についてまで幅広いトークセッションが行われた

11:00～ SDGsへ取り組みの紹介



株式会社オオスミ



株式会社キクシマ

開催報告（その3）

ヨコハマSDGs文化祭 2022

【トークイベント】

14:00～ SDGs ネットワークの構築



パイオニアブレイン株式会社



株式会社フォーバル



横浜みなとみらい倫理法人会

16:00～ SDGsで持続可能なヨコハマを



NPO法人まちづくりエージェンツ SIDE BEACH CITY.



NPO法人横浜コミュニティデザイン・ラボ

会場にいらしていた横浜でSDGsに関連した活動を行っている各団体の代表者に登壇いただいた

開催報告（その4）

ヨコハマSDGs文化祭 2022

【音楽イベント】おさんぽサウンドステーション

11:30~ 環境音でサスティナブルLIVE！

mamma-goat



13:00~ 不用品で楽器を作って演奏しよう

認定NPO法人あっちこっち制作・運営



【音楽イベント】おさんぽサウンドステーション

15:00～ 明友会（視覚障がい者ペアダンスサークル）



会場の皆さんと一緒にダンス

17:00～ 環境音でサスティナブルLIVE！ MEATERS



お子さんたちと一緒に演奏

開催報告（その6）

ヨコハマSDGs文化祭 2022

【出展ブース】

緑をもっと！苗木・堆肥の無料配布 260本配布



SDGs に取り組む企業・団体の活動紹介



【出展ブース】

SDGs 関連商品の展示・販売



SDGs パズル・黙伝ゲーム体験 リユースの広場



インタビュー動画

ヨコハマSDGs文化祭 2022

出展者のインタビュー動画を2団体が制作しました

■いいね!! Social Design Good!

https://www.youtube.com/playlist?list=PLndBIBBI2UN-V8yiYYjelR0tCmc_c7uE2

合同会社未来のひかり/大湯ファーム スパイシーモンキーズ 5%Garden/石井造園 株式会社うんこ
株式会社ミラクル・ラボ/アイトリートメント 株式会社ジョビア/Iconic 株式会社よこはまグリーンピース/TSUBAKI食堂
株式会社TRIPLE ef てらがき農園 バーチャル秋田伝統工芸館 株式会社Solar Crew 株式会社タクト
一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー/一般財団法人森から海へ 地域おこし協力隊 / 株式会社Future farm Den園
石井造園株式会社 ヨコハマSDGs文化祭2022/株式会社ともクリエーションズ

※いいね!! Social Design good! (SDGs)

Social Design Girls 17 (SDGs17) から派生し、もっと手軽に社会的意義の高い取り組みを行っている方を紹介していくために生まれたプロジェクトです。

■ヨコハマSDGs文化祭（稲垣力 氏 撮影・編集）

<https://www.youtube.com/channel/UCvZ8Mf0-0uXUmZw1b6-xiBQ>

合同会社未来のひかり（大湯ファーム） 石井造園株式会社 NPO法人濱橋会 運河チャレンジ
株式会社よこはまグリーンピース 株式会社タクト 株式会社ソーラークルー スパイシーモンキーズ
株式会社ジョビア 株式会社グリーゼ 株式会社うんこ 株式会社Future farm Den園 5percentgarden

SNSについて

ヨコハマSDGs文化祭 2022

ヨコハマSDGs文化祭のアカウントでSNSでの広報を展開し、インスタライブも数回実施した

【Facebook】

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100070965735382>



【Twitter】

<https://twitter.com/yokohamasdgs>



【Instagram】

<https://www.instagram.com/p/CjEek7yvdP5/>



回答数 23企業・団体

- 今回の出展について

大変良かった 9 良かった 10 どちらかと言えば良かった 1

- 次回の出展について

出展する 4 ほぼ出展する 4 おそらく出展する 8 おそらく出展しない 1

<出展者の感想>

- 会場の照明が少々暗いように思いましたが、皆様のご協力により大変楽しい1日となりました。
- 色々な方にお会いできる場をありがとうございました。
- お客様からたくさん質問をいただきました。
- バンド演奏などのステージと展示スペースが近いため会話がしにくいときがあった。
- 予想以上にお客様に興味を持っていただけたこと、出展者とコミュニケーションがとれたことがよかった。
- 次回の出展に向けて課題が見つかりました。
- SDGsについて意識の高い人の来場が多く、刺激を受けました。
- 多くの方に当社の取り組みを知っていただき有難い機会でした。

来場者に個別にインタビューしました。

- ・SDGsという言葉を目にした、イラストを目にする機会が増えたように思いますが、実際に身近な企業さんがどのような取り組みをしているのか...ということなどをトークショーで聞いたのは、とても良い機会だったと思います。
私にとって土地勘のある企業さんもあったので、とても聴きやすく興味深かったです。（40代女性）
- ・出展ブースを見て回ったが、資源を大切にすることに取り組んでいる企業や団体を知ることができて良かった。
トークイベントでは横浜での各団体のSDGsへの取り組みが理解できた。（70代男性）
- ・これからの最重要課題であるSDGsに新しい発想を持って取り組んでる若者達に心を動かされたと同時に、コンポストのような消費者自らが取り組みできるような企画提案がもう少し欲しいと思った。（60代女性）
- ・音楽イベントは素敵な音楽を聴くことができた上に、子供達のとても可愛らしい姿も見ることができて、癒しのひとときとなった。（40代男性）
- ・明友会の方々と一緒にダンスを踊れたことが嬉しかったです。親族に目の不自由な人がいるので、今日のイベントを教えて、この会場に連れてきたかったです。（50代女性）
- ・子ども向けのプログラムがもっとあったらいいなあと思います。SDGsを身近なものに感じられる機会が増えたらいいですね。（30代女性）
- ・対象者を絞ったほうがよかったのではないかと、子ども向けのプログラムが少なかったように思います。（40代男性）

■SDGsを「自分ごと」にして日常生活で実践していこう という目的に対して

- ⇒出展ブースでは来場者の質問に丁寧に説明している光景があちこちで見られた。
- ⇒「明友会」のダンスでは、ダンス披露のあとに来場者と一緒に踊る場面があって、老若男女が目の不自由な方々と共に踊っている様子はヨコハマSDGs文化祭の「SDGsを自分ごと」にしていく体験となった。
- ⇒体験ブースでは、家族連れが参加されたのが印象的であった。ゲームを通してSDGsに触れていただくいい機会になったと思われる。
- ⇒障がいがある方に対して、誘導や出展などに関して配慮が足りなかった。

■横浜で「SDGs」に取り組んでいる企業や団体をつなげていこう という目的に対して

- ⇒出展者アンケートにもあったように、出展者同士の交流を各自が積極的にしていた。
- ⇒前回に引き続き行った苗木配布は人気で、予定の本数よりも多く配布した。隣のブースで連携して行った堆肥の配布も好評だった。
- ⇒出展者とはオンラインのみの打合せだったため、貸出備品などについて意思疎通に欠けていた。
- ⇒SNSで出展・協賛企業団体の紹介を行って集客につなげようとしたが、フォロワー数が伸び悩んだ。

<トークイベント・音楽イベント・展示ブースについて>

- ・午前のトークイベントはほぼ満席だった。登壇者の話もタイムリーなものがあり、拍手が沸き起こっていた。午後は参加団体の紹介をベースにした内容であったが、各団体の熱心な取り組みが伝わり、終わった後に登壇者と来場者が話し込む姿が見られた。
- ・音楽イベントは、午前の mamma-goat の演奏が会場に響き渡ると構内を歩く人も足を止めて聞いてくれていた。午後のリユース楽器の演奏には、事前のワークショップで作った楽器を自宅から持ってきて、アーティストと一緒に演奏する姿が微笑ましかった。MEATERS の演奏にも子どもたちが加わって、楽しさを全身で表現していた。
- ・製法にこだわった食品が多く展示即売され、特に地方の産品は多くの来場者が購入していた。
- ・みなとみらい地区にチラシを配布した効果もあったのか、近隣の方々が大勢来場されたのが印象的だった。

出展企業・団体 (23)

石井造園株式会社 学校法人石川学園横浜デザイン学院 株式会社うんこ
 一般社団法人関内まちづくり振興会 環境分科会 株式会社グリーゼ
 一般社団法人サーキュラーコットンファクトリー・一般財団法人森から海へ 株式会社CLS
 C.P.FACTORYシーピーファクトリー 株式会社ジョビア スナッグゴルフキャラバン隊プロジェクト
 スパイシーモンキーズ 株式会社タクト 株式会社Chata てらがき農園
 株式会社TRIPLE-ef バーチャル秋田伝統工芸館 パイオニアブレイン株式会社
 株式会社Future farm Den園 特定非営利活動法人まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY.
 合同会社未来のひかり (大湯ファーム) 横浜GAIA 黙伝倶楽部 株式会社よこはまグリーンピース
 特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ 「LOCAL GOOD YOKOHAMA」

協賛企業・団体 (17)

石井造園株式会社 株式会社大川印刷 株式会社オオスミ かちどき特許事務所
 株式会社神奈川ウッドエネルギーセンター 金一グループ 株式会社キクシマ
 株式会社コア・エレクトロニックシステム 株式会社ジェイエスピー 水道テクニカルサービス株式会社
 日本自動保管機株式会社 パイオニアブレイン株式会社 株式会社フォーバル
 特定非営利活動法人まちづくりエージェント SIDE BEACH CITY. 横浜環境保全株式会社
 特定非営利活動法人横浜コミュニティデザイン・ラボ 「LOCAL GOOD YOKOHAMA」
 横浜みなとみらい倫理法人会

出展・協賛企業団体以外に文化祭当日のボランティアスタッフとしてご協力いただいた団体

I LOVE YOKOHAMA【横濱】 認定NPO法人あっちこっち 大通り公園水の広場愛護会
特定非営利活動法人神奈川中小企業活性化センター かんきょうデザインプロジェクト
如水会横浜支部 株式会社solar crew 特定非営利活動法人Hama Bridge濱橋会
ヨコハマアウトドアコミュニケーションズ 一般社団法人ヨコハマNOW



公共空間創造横浜市民プロジェクト
代表 坪倉良和
(主催者として開会・閉会の挨拶)

ボランティアスタッフの警備風景

◆ヨコハマ経済新聞 (2022年10月28日)

みなとみらい駅構内で「ヨコハマSDGs文化祭」 マーケットや音楽ライブも



みなとみらい線みなとみらい駅の改札外コンコースで10月29日、「ヨコハマSDGs文化祭2022」が開催される。

不用品から楽器を作るワークショップではウクレレと打楽器を作成した。

(中略)

当日は、地下鉄駅のコンコースを会場に、企業・団体の活動紹介、トークイベント、コンサート、ワークショップ、SDGs関連商品の販売などを行う。

SDGs商品の展示・販売では、横浜の地場野菜のほか、製法にこだわった青森のりんご、和歌山の梅、未利用魚を利用したレトルトカレーなどを販売するほか、不用品のフリーマーケットも行われる。

音楽演奏は横浜音祭り2022の公募サポート事業「おさんぼサウンドステーション」として、即興を取り入れた楽器と踊りのオーケストラ「マンマゴート」、障がい者と健常者が一緒に社交ダンスを楽しむサークル「明友会」、HIPHOPバンド「MEATERS」らが出演。NPO法人「あっちこっち」に所属する青木佑磨さんと檜原いちごさんらによる「不用品で楽器を作って演奏しよう!」のパフォーマンスも行われる。

主催するヨコハマSDGs文化祭実行委員会の渡邊桃伯子実行委員長は「近年、子どもたちは学校生活の中でSDGsを学んでいる。一方、まだ『自分ごと』としてとらえていない大人が多い。頑張っている中小企業や団体の活動を知り、自分たちのためにSDGsを意識して行動しなければならないという認識を持っていただく場を作ろうと考え、有志により準備を進めてきた。ぜひ足を運んで欲しい」と話している。

(後略)

◆ダンスビュー (2023年1月号)

ダンス de 社会貢献

視覚障がいを持つ方が多く参加する社交ダンススクール「明友会」が・・・



ヨコハマSDGs文化祭 での明友会（視覚障がいをお持ちの方とそうでない方が一緒に楽しむ社交ダンスサークル）のパフォーマンスを、ダンス業界ナンバーワンの月刊誌「ダンスビュー」に掲載していただきました。

記事を書いた吉川氏は「社交ダンスの多様性にはまだまだ大きな可能性があると感じました。」とコメントされています。



◆商工神奈川 (2022年12月号)

～ヨコハマからSDGsを発信!～

ヨコハマSDGs文化祭2022にエコアクション21認証・登録企業が参加しました!

令和4年10月29日(土)に、みなとみらい駅イベント広場未来チューブにて「ヨコハマSDGs文化祭2022」が開催されました。当日はSDGsを実践する企業によるトークイベント他、商品の販売・展示が行われました。トークイベントには、エコアクション21認証・登録企業の株式会社オオスミと株式会社キクシマが参加し、「脱炭素に向けた取組み」をテーマに講演を行いました。



【展示・販売の様子】

SDGsへの取組みを分かりやすく紹介しました。



【トークイベントの様子】

左 株式会社オオスミ 右 株式会社キクシマ



【エコアクション21とは?】

環境省が策定した中小企業向けの環境マネジメントシステム。認証・登録を目指すことでCO₂排出量等の管理が可能となり環境負荷・エネルギーコストの削減が期待できる。

詳しくは、エコアクション21地域事務局かながわへ連絡ください。

TEL: 045-671-1138 (神奈川県中央会 情報調査部内)

ヨコハマSDGs文化祭2022
[SDGs]でつながるヨコハマ!
2022年10月29日(土)10:00~18:00
みなとみらい線 イベント広場みらいチューブ
みなとみらい駅
主催:ヨコハマSDGs文化祭実行委員会
後援:横浜市温暖化対策統括本部 ヨコハマSDGsデザインセンター

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう	2 健康をこころに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

ヨコハマSDGs文化祭の動画はこちらをご覧ください。
<https://www.youtube.com/watch?v=LJkIVqVsiDk&t=13s>